

# 研究協力をお願い

昭和大学附属烏山病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

発達障害で受診される患者の背景および転帰についての診療録調査

## 1. 研究の対象および研究対象期間

烏山病院の成人期発達障害・ADHD 専門外来を受診された患者（一般精神科外来で受診された発達障害の患者も含む）を対象とした診療録調査

対象とする診療録（2013年1月1日から2022年7月26日まで）

## 2. 研究目的・方法

自閉症スペクトラム障害(Autism Spectrum Disorder)や注意欠如多動性障害(Attention Deficit Hyperactivity Disorder: 以下ADHD)および学習障害(Specific Learning Disorders)に代表される発達障害、特に成人期についての社会的関心は高くなっております。しかし、精神科にて本格的に診療されるようになってから十数年程度しか経過しておらず、成人になり受診される発達障害者の特徴については未だ明らかとなっております。昭和大学附属烏山病院では2007年より成人発達障害の専門外来およびデイケアを本邦で先がけて開設していることから、現在数多くの患者が通院しております。本研究では烏山病院の成人期発達障害・ADHD 専門外来を受診された患者（一般精神科外来で受診された発達障害の患者も含む）の背景、症状、心理検査の結果、転帰を診療録から後方視的に調査することにより、成人期を中心として発達障害の臨床的および社会的特徴を明らかにすることを目的としております。

### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会にて審査後、委員会から発行される結果通知書の承認日より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究対象期間における烏山病院の成人期発達障害・ADHD 専門外来を受診された患者（一般精神科外来で受診された発達障害の患者も含む）を対象とした診療録からの情報

患者背景（性別、年齢、当院での診断名、初診日、精神症状、これまでの診断名、学歴、家族背景、幼

少時の発達・生育歴、就労・生活状況)、通院後転帰(就労・生活状況、社会的支援利用の有無)、心理検査(AQ、ASRS、WAIS、ADOS、CAT)、向精神薬・抗ADHD薬の服薬内容やその効果、および出現した副作用について調査する。

#### 4. お問い合わせ先

所属：昭和大学発達障害医療研究所 医師・所長 太田 晴久  
住所：157-8577 東京都世田谷区北烏山 6-11-11  
電話番号：03-3300-5231

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学発達障害医療研究所 医師・所長 太田 晴久  
住所：157-8577 東京都世田谷区北烏山 6-11-11  
電話番号：03-3300-5231

研究責任者：太田晴久